

補助金調書

補助金名	沿岸漁業等振興事業費補助金 (アサリ等貝類資源再生)			担当課 (連絡先)	農林水産局水産部水産振興課 (TEL 092-711-4364)	
交付先	<input type="checkbox"/> 団体	福岡県環境・生態系保全対策 地域協議会		区分	その他の補助金	
交付先決定方法	<input type="checkbox"/> 非公募	(公募の場合) 公募時期				
(公募の場合) 応募要件						
(非公募の場合) 非公募の理由	当該補助事業を行っている団体が限定されているため。					
補助開始年度	22	年度	経過年数	7	年度	
補助金の目的 及び 補助対象事業	藻場・干潟等の機能の維持・回復による漁業資源の保護増殖を図るため、県の環境・生態系保全対策地域協議会が実施する環境・生態系保全活動支援事業(アサリ再生事業)に対して補助を行うもの。					
補助金の終期	32	年度	延長回数	2	回	
終期を延長する理由	本事業は国の水産多面的機能発揮対策事業の支援を受けているが、国の事業が平成32年度まで事業継続されたことにより本事業も同様に延長するもの。					
交付対象経費及び補助金の算定方法等	<input type="checkbox"/> 定額	【補助対象経費、補助金額の算定方法・考え方】 (補助対象経費) (1)モニタリングに要する経費 (2)保全活動に要する経費 (補助率) 補助対象経費から国の交付額及び県の補助額を除いた額				
(間接補助の場合) 間接補助とする理由 及び再交付先への配 分基準、審査基準	【間接補助の理由、再交付の配分基準・審査基準】 (理由) 国の実施要領により、地方公共団体の補助金は、国が交付する額と一体的に交付金として間接補助者に交付することができるようになっているため。 (配分基準、審査基準) 国の実施要領及び実施要領の運用に準じる。					
交付状況等 【上段:交付件数】 【下段:決算】 (※1)	当該年度	前年度	前々年度	前々々年度		
	件	1 件	1 件	1 件		
	1,350 千円	900 千円	723 千円	722 千円		
前年度補助事業 の主な実施概要	能古地先:海底耕うん、稚貝等の沈着促進、浮遊堆積物の除去等を実施。 伊崎地先:死殻の除去、海底耕うん、浮遊堆積物の除去を実施。 姪浜地先:海底耕うん、死殻の除去、機能発揮のための生物移植等を実施。					
補助金交付 による効果	保全活動により、生育場の保全が図られる。 一部の海域では、アサリ資源の回復傾向がみられる。					

※1:金額総額であり、複数の団体等に交付している場合、個々の団体等への交付額等を示すものではありません。なお、当該年度は当初予算額を記載しております。また、前年度決算額について、補助額の確定が未了のものは、交付件数および交付決定額を外数として()書きで記載しております。